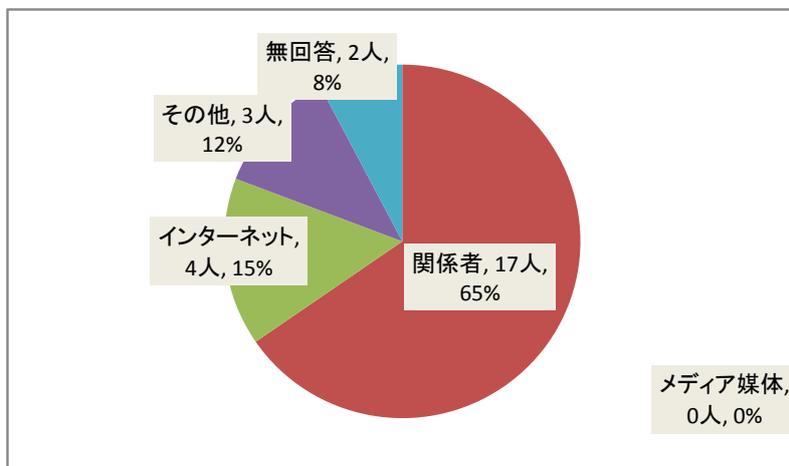


霞が関ミュージックサロン 《手の歌》コンサート・米内山明宏 with 佐藤慶子 アンケート結果

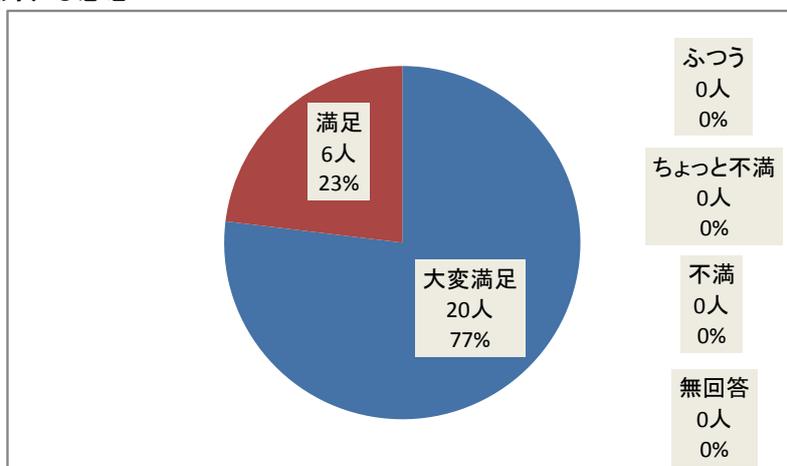
2011/7/1実施
回答数 26人/ 参加者 30人

1、本公演について

① この公演を何でお知りになりましたか



② 本公演に関する感想

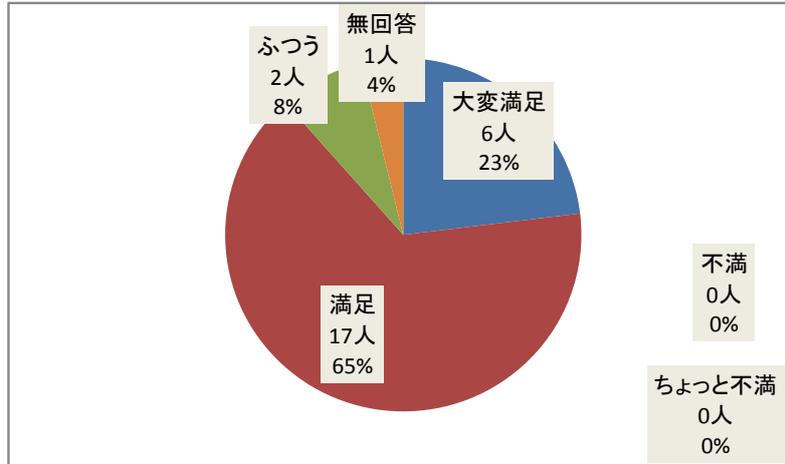


- ・今まで気にしていなかった振動をととも体感できた。興味があって少し勉強していた手話をもっと理解したいと思いました。
- ・大変満足でないのは耳が聞こえるという事と、初めてこういったコンサートに参加してまだとまどいというか素直に受け止める理解が難しいからです。ですがここにはたしかに音楽がありました。
- ・手話表現を音楽(楽譜)が会わせていくという画期的な手法に感動した。目からウロコ。
- ・今回30分遅れてしまったので最初から見れなかったのが残念でした。
- ・指の表現力の豊かさに感動しました。
- ・イマジン、涙が出ました。日差しの暖かさや波の音を感じました。声の重なる迫りに圧倒されました。トークも深く感じ入りました。呼吸を合わせる。素敵です。
- ・初めてこういう作品を見ました。聞こえる人間聞こえない人が同じ空間で一つの物を見るという事はとても素晴らしい。大変意味のある事だと思います。ぜひ続けて行っていただきたいです。
- ・音というものに固定概念をもっていた。
- ・手話をメインとした音楽、とても感動しました。カオスもとてもよかったです。
- ・抽象的表現でむずかしかったですが、イメージが伝わり手の美しさが良かったです。
- ・「ひびきのうた」のサインソングをとともなつかしく聞かせていただきました。
- ・サインポエムがまるで音が聞こえるような感じでした。素晴らしかったです。
- ・とてもリラックスした気分になりました。不思議な気持ちでした。
- ・はじめての手話コンサートとても楽しかったです。色々な表現方法があるということがよくわかりました。手話をやってみたくくなりました。
- ・よかったです。カオスも良い。女の子の伴奏で手話のダンスが見たい(むすんでひらいてなど)

③ 当サロンでご希望のコンサート、演奏家、講座などがございましたがご記入ください

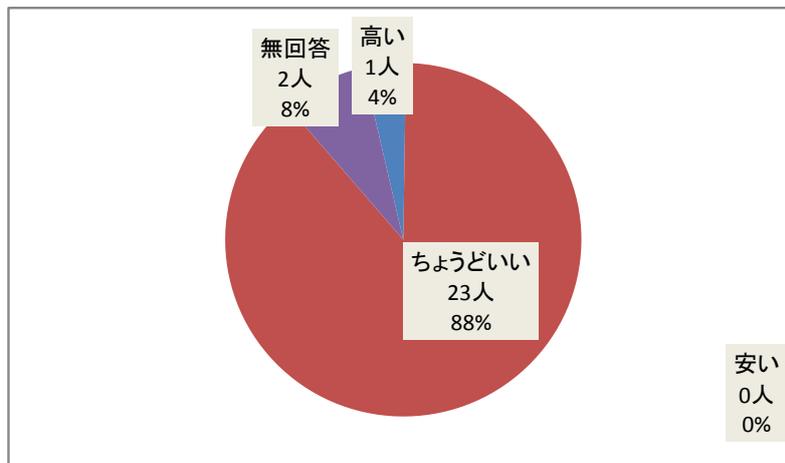
- ・ハープやビブラフォン
- ・手話オーケストラ(音のないオーケストラ)やってみたい
- ・音楽以外なら映画(親子映画のような劇場で見れない良質の作品)
- ・再演してほしい
- ・アカペラ

④ 会場について



- ・振動を使うということで、ちょうどいいのでは
- ・もっと広い所が良い
- ・手話が見にくい座席だった事が残念です。ステージをもう少し高くしていただけたら良かったです。
- ・手話だったので前の人の頭でちょっと見にくかった所がありました。

⑤ 参加費について



⑥ その他ご意見等がございましたら、ご記入ください

- ・米内山さんと佐藤さんの共演とても感動しました。また次回もぜひ参加したいです。
- ・都市ノカオスで突然ダリの絵が浮かびました。パフォーマンスを見ながら、「シユール」が理解できたかなと思いました。「サイン」は先の時代の表現方法なんだと思いました。
- ・基本的に手話コーラスは嫌いなのですが今日は見て違和感なく楽しめる事ができました。ありがとうございました！！
- ・30年長いですね！お疲れ様です。これからの新しい音楽楽しみにしています。
- ・いいコンサートありがとうございました。耳の聞こえない方の手話(動き)と音楽が心(信頼)で連動するという言葉に感動しました。
- ・手話を合わせた音楽は新鮮に感じました。今後も続けて下さい。
- ・上演される時間帯によっては外の景色がとても効果的になりそうだなと思いました。
- ・自分は見たり聞いたりするだいたい事は認識しているつもりだったがろう者の方は質の違う認識があると初めて分かった。
- ・手話バンドをやっています。曲、歌詞優先で手話は一番最後につきますが手話をメインとした音楽を本当にやりたいと思いましたし、不可能ではないと思いました。今度はメンバーも連れて行きたいと思います。
- ・「響きの歌」は懐かしくて米内山さんがやるとまた素晴らしく涙が出そうになりました。